

## アトモスダイニングって一言で言うと「飲食業の大学」。

この度ロゴマークのデザインをさせていただいた会社は、超人気飲食店グループ「アトモスダイニング」さんの10周年を記念した新ロゴマーク。福岡市内を中心にアジアやロシアにも飲食店を展開し、現在約20店舗。実はこのうちの7店舗のロゴマークは当社でデザインさせて頂いた超常連さんでもあります。そんなアトモスダイニングの社長 山口洋さんが常々口にして言っている言葉が、「目指すは独立者100名!」。これを実現させるためにかかっている強い思いが、「飲食業の大学」。例えアルバイトであってもアトモスダイニングで働く人は、とても勉強熱心であり、向上心があり、情熱的な人が多いです。なので今回のロゴマークは、お店ではなくアトモスダイニングという会社ですので、誰のためのデザインかと言うと、これから来るアルバイトや従業員または、取引先の方達になります。アトモスダイニングってこんな会社だよって簡単に説明する言葉が「飲食業の大学」。それをアイコン化したものがロゴマークにも相応しいと思っておたまとペンで表現してデザインしました。

Atmos Dining(株) <http://www.atmos-dining.com/>  
〒810-0044 福岡市中央区六本松3-8-4  
TEL:092-714-7710 FAX:092-714-7750



Before



After

## 儲かる会社はロゴが違う (その由来とデザインの意味は…) Vol.61

### ライオンと王冠を使う意味まで理解している人が顧客の中心になっている。

上質なサービスで有名なホテル「リッツ・カールトン」。やはりロゴにもきちんとしたこだわりがありました。ライオンと王冠を組み合わせたロゴマークの誕生は1905年へと遡ります。パリの「ホテル・リッツ」とロンドンの「カールトン・ホテル」の名前を取って「ザ・リッツ・カールトン・マネジメント・カンパニー」が北米に設立された際、出資会社であった保険会社のロゴマークであるライオンとイギリス皇室のシンボルである王冠の組み合わせを、セザール・リッツが考案しました。1968年、ホテルの方向性をより明確にする意味も含め、ライオンの顔立ちがより優雅にデザインされ、現在のロゴマークが完成しました。ライオンに王冠を使う意味まできちんと理解している人しか顧客の中心にならない事も考慮してのデザインなのでしょう。



THE RITZ-CARLTON®

## 編集後記 「先生の教育理念ってないのか？」

夏の家族旅行に行く予定が見事に台風でキャンセル。日頃のおこないが良いのか?仕事をしておけ!という事なのか?解りませんが何事も無かったかのように連日仕事に励んでおります。しかし小4の息子は夏休みで毎日私のところに仕事の邪魔にきます。その都度私に殴られています。でも今の子供達は学校でも先生からほとんど殴られないので、少々やわな気がします。別に夏休みの宿題をしろ!とも言うつもりもありませんが、提出をしなくても先生から殴られないんだったらなら私もしないかもな~?恐らく私の世代の人は学校で先生達にボッコボッコに殴られてきたと思います。今その殴っていた先生達も殴れないのが現状のようです。でもよく考えるとおかしい気がしませんか?世の中が「先生は殴ってはいけない。」と決めたから殴らないんだったら、先生の本当の思いや教育理念はどうなるんだ? その場その場で「何のために教育をしているのか」を考えて殴っていなかったのか? 私の殴られてきた青春時代は、世の中が先生は殴っていいから殴られてきただけなのか? 教育業界の詳しい事はよく解りませんが、何のために教育をするのか先生ひとり一人の教育理念を、時代や世の中の風潮に合わせて変えてはいけないのではないのでしょうか。 根本 和幸